

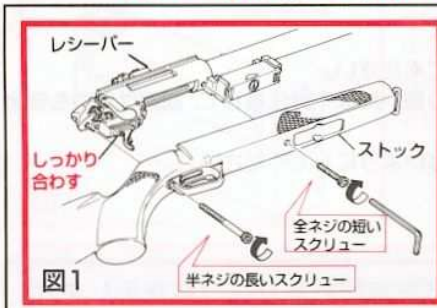
APS-2 SERIES INSTRUCTION MANUAL

マルゼン APS-2 シリーズ オリジナル(OR)・スナイパーバージョン(SV)

使用説明書 **保存版**

オリジナルとスナイパーバージョンはホップアップシステムの有無、リア/フロントサイトの有無、シリンダーハンドル・トリガー・パレルの形状以外は同構造です。基本の操作方法は同じです。

★ご使用の前に必ず最後までお読みください。★



この製品はレシーバーとストックを分離して梱包しています。以下の順番で組立てください。

- ① レシーバーとストックをしっかり合わせてください。特にトリガーの根元をしっかり合わせてください。
- ② 2本のスクリューは長さが異なります。必ずイラスト通りにセットして、付属3mm六角レンチにて適度に締めてください。

⚠ 警告：2本のスクリューを逆にセットすると故障します。ご注意ください。

記載内容

- ① エアスポーツガン使用上のルール
- ② 製品説明
- ③ 操作方法 1.～10.
- ④ メンテナンス
- ⑤ 保管方法
- ⑥ トラブルシュート(故障と思われる時)
- ⑦ 危険な改造の禁止
- ⑧ マルゼン製品の修理について



警告

- この製品は18才以上の使用者を対象にした競技用エアスポーツガンです。誤使用や不注意な発射は失明や怪我等の危険があります。50mまでが危険範囲となります。
- ご使用前に使用説明書はすべてお読みください。**そして必ず保管してください。説明書を紛失された場合、ただちに当社までご請求ください。購入者及び使用者は説明書に記載されている使用上のルールを守り、操作方法を確実にマスターしてください。

5 保管方法 →図20参照

必ず⑩操作方法の9発射を終える時の処理を行い、銃から弾を抜き、コッキングされていないことを確認して、セフティをかけたうえで、銃と弾を別々に分けてください。対象年齢未満の人、操作の分からない人、ルールが守れない人の手が届かない場所を選び、短期の場合はそのまま、長期の場合はレシーバーとストックに分けて（最初の状態、手順は組立の逆です）、この説明書と共に新品購入時の箱に入れ保管してください。

警告：BB弾はエアガン以外には使用しないでください。また、BB弾はお子様か誤飲した場合、窒息等の危険があります。保管にご注意ください。



6 トラブルシューティング (故障と思われる時)

銃を説明書に従い正しく操作しても、正しく作動しないときは次の原因が考えられます。

1. 諸元表通りの性能がでない

⇒残念ながらすべての生産品が諸元表通りとは限りません。パーツ同士のかみ合い、馴染み期間等様々な問題があります。ご了承ください。

2. マニュアルセフティを赤マークが隠れるまでしっかりかけても、効かない、勝手にはずれる。

⇒マニュアルセフティの内部パーツの破損が考えられます。ただちに使用を止め、当社サービスセンターにご相談ください。(図マルゼン製品の修理について 参照)

3. マガジンがつけられない。

⇒⑩操作方法の4.マガジンのつけ方にあるように25発を超えて給弾したマガジンは構造上つけられません。1発抜いてつけ直してください。

4. トリガーが引けない、BB弾が撃てない。

⇒1. マルゼン製6mmBB弾を使用していますか？

⇒2. 変形及びキズのあるBB弾を使用しませんでしたか？

以上をチェックしても撃てない時は、BB弾が銃内につままって故障している危険な状態と考えられます。撃てないから銃内に弾がないということではありません。ただちにコッキングを解除しセフティをかけ、使用を中止してください。そして当社サービスセンターにご相談ください。(図マルゼン製品の修理について 参照)ごく簡単な弾詰まりの場合は⑩操作方法の10.発射を終える時の処理を必ず終えてから、付属ロッドを使用してください。

⇒3. マニュアルセフティは確実にはずしましたか？

⇒4. トリガーセフティはしっかり押し込みましたか？

5. コッキングができない。(シアーがかからない時)

警告：耐久性を超えた長期使用によりシアー(シリンダー内のピストンを固定/解除するトリガーと連動した内部パーツ)の各部が摩耗したり、内部トラブル等により、正しく操作してもコッキングできない、できてもシアーが自然に解除されてしまう、という大変危険な状態が起こる場合があります。ただちにコッキングを解除しセフティをかけ、使用を中止してください。そして当社サービスセンターにご相談ください。(図マルゼン製品の修理について 参照)

6. ひんばんに弾こぼれ・ダブルチャージが起こる。

警告：⑩操作方法の5.コッキングの時に警告部分をご参照ください。正しく操作し、当社製BB弾を使用されてもひんばんに起こるようでしたら、他の原因が考えられます。使用を中止して、当社サービスセンターにご相談ください。(図マルゼン製品の修理について 参照)

7. 落としてしまった。

⇒落下前と比べて、作動に少しでも問題が起きましたら、ただちに使用を止め、当社サービスセンターにご相談ください。(図マルゼン製品の修理について 参照)

8. ホップアップが定まらない。(※ホップアップシステムはスナイパーバージョン(SV)のみに付いています。)

⇒⑩操作方法の10.ホップアップについての特に注意-警告部分をご参照ください。それでも定まらない場合は当社までご相談ください。(図マルゼン製品の修理について 参照)

7 危険な改造の禁止

警告：この製品は設計当時の最適な操作性、安全性、耐久性を取り入れて製造/検査されています。そして、JASG認定の競技に対して必要十分な性能を保持しています。JASG承認カスタムパーツ以外を使用した改造、加工は作動不良など銃の故障を引き起こします。特に重要な部分(トリガー、セフティ等)の改造、加工は大変危険ですのでお止めください。作動に少しでも問題が起きましたら、ただちに使用を止め、当社サービスセンターにご相談ください。(図マルゼン製品の修理について 参照)

8 マルゼン製品の修理について

この製品は正しい操作で通常に使用していれば、故障はほとんど起こりません。操作ミス及び長期の使用によるパーツ消耗により調子が悪くなった場合、⑩トラブルシューティングを参照後、当社サービスセンターにご相談ください。直接当社に修理依頼される場合、次の4項目を必ずお守りください。

1. 時期により修理品が混んでいる、修理交換パーツが不足している場合があります。必ず事前にお電話でお問い合わせください。おおよそのお預り期間と修理代金をお知らせします。

2. 次の6項目を明記したメモを必ず修理依頼品に添えてください。

①修理依頼製品名 ②具体的な故障内容 ③郵便番号
④ご住所 ⑤お名前 ⑥昼間の連絡先電話番号

3. 送られる修理依頼品は、弾抜き、マガジン内残弾確認、コッキング解除確認を行ない、セフティをかけた安全な状態にしてください。そして、新品購入時の箱に入れ、しっかり梱包してください。この使用説明書はご自分の手元に残しておいてください。

4. 修理依頼品の往復送料は基本的にお客様のご負担となります。お客様元払いで当社まで、そして修理完了後当社からお客様元払いでお送りします。

※以下の場合、修理をお受けしない場合があります。

●改造品、特に安全性に問題のある改造、またはその形跡のある製品。 ●説明書にある正しい使用方法以外の使用が原因による故障。

《変造、改造した製品及びその変造、改造が原因の事故に関しては当社は一切の責任を負いません。》

修理代金の目安としてパーツリストを別売りいたします。購入希望者は80円切手2枚(1モデル分80円+送料80円)を封筒で当社までお送りください。その際、次の5項目を記入したメモを必ずご同封ください。

①パーツリスト希望製品名 ②郵便番号 ③ご住所
④お名前 ⑤昼間の連絡先電話番号

別売アクセサリー

●0.29gグラッドマスターBB弾(500発).....	¥1,200	●ローマウントリング.....	¥1,500
●0.2gAPS-BB弾(500発).....	750	●ハイマウントリング.....	¥1,800
●アキュラシーBB弾各種.....	¥500-1,000	●スナイピングスコープ.....	¥24,000
●APS-2マガジン.....	950	●APS-2ソフトケース.....	¥6,500
●APSターゲット(6枚、プレート付).....	¥380	●APS-2ハードケース.....	¥18,000
●シリコンオイルスプレー.....	¥500		

★製品、説明書、パッケージ等にお気づきの点がございましたら、当社サービスセンターまでご連絡ください。今後の参考とさせていただきます。

マルゼン サービスセンター TEL 03(3623)2682(代)
〒130 東京都墨田区横川3-11-11 [月~金 AM10:00~PM5:00・祝祭日は除く]

MARUZEN

1 エアースポーツガン使用上のルール

★エアースポーツガンは、18才以上を対象に製造された競技銃です。
競技場所、練習場所をよく考慮した上で、競技ルール(APSカップルール等)を守り、健全にお楽しみください。

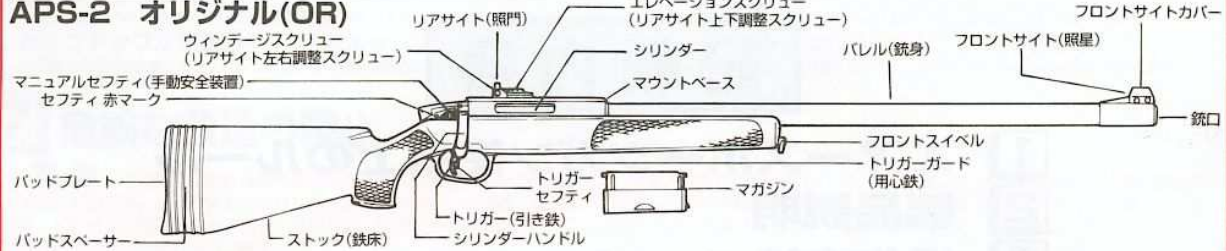
警告：以下の13ルールは必ず守ってください。

- ①使用する時は、その場の全員が眼の保護具(シューティンググラス等)を必ず装着してください。
- ②給弾の有無に関係無く、銃口は絶対に人や動物等に向けないでください。
- ③銃は発射するとき以外は、常にセフティをかけてください。
- ④銃は常に給弾されていると思って扱ってください。また、使用時以外は必ず弾を抜いてください。
- ⑤ターゲットを狙っている時以外は、トリガーに指を触れないでください。
- ⑥跳弾及びBB弾の割れる可能性のある固いもの、貫通の可能性のある弱いもの等はターゲットに使用しないでください。ターゲットの周囲にも注意してください。
- ⑦銃口は絶対にのぞかないでください。弾があたった場合、失明や怪我等の危険があります。
- ⑧銃の分解/改造/加工は修理のためであっても止めてください。組み違いによる故障の恐れがあります。
- ⑨JASG承認のBB弾以外は使用しないでください。
- ⑩マナーとして、競技等の使用時以外は銃を露出させないでください。
- ⑪銃により、操作方法は異なります。必ずその銃に慣れてから、給弾してください。
- ⑫事故を防ぐのも、起こすのも、銃を手に行っているあなたです。銃の取り扱いには十分注意して、銃口はいつも安全な方向に向けてください。
- ⑬必ず対象年齢以上の方が管理して、対象年齢未満の子供等の手が届かないようにしてください。

2 製品説明

各 部 名 称 英語(日本語)表記。説明書文中は基本的に英語表記で各パーツ名を示します。

APS-2 オリジナル(OR)



APS-2 スナイパーバージョン(SV)



図2

※以降オリジナルはOR、スナイパーバージョンはSVと略して表記します。

APS-2オリジナル(OR)・スナイパーバージョン(SV) 諸元表('95/8現在)		★必ずしもすべての製品がこの数値とは限りません。数値は0.29g グランドマスターBB弾使用時の最大値です。	
発射方式	ハンドコッキングエアタイプ	バレル	OR:590mm・内径6.15mm SV:400mm・内径6.05mm
使用弾	マルゼン製6mmBB弾各種	セフティ	マニュアルセフティ、トリガーセフティ、インナーセフティ
装弾数	25発	サイト	OR:フロント・固定、リア・フルアジャスタブル SV:付属していません
最大射程	50m(最適角度で上方に発射した時)	重量	OR:2,900g SV:2,500g
初速	274fps.(83.5mps.)	全長	OR:1,200mm SV:1,050mm
エネルギー	0.98J (0.36kgm/cm ²)	材質	アルミ、グラスファイバー、ABS等

3 操作方法

警告

●マルゼン製エアースポーツガンは、18才以上の方であればどなたでも購入、使用できますが、場合によっては失明や怪我等の危険があります。銃は発射する時以外は、常にセフティをかけてください。また、使用時以外は必ず弾を抜いてください。
(③操作方法の9. 発射を終える時の処理を参照)

操作手順

- | | | |
|--------------|--------------|----------------------|
| 1. セフティ操作 | 5. コッキング | 9. 発射を終える時の処理 |
| 2. マガジンのはずし方 | 6. 発射 | 10. ホップアップについて(SVのみ) |
| 3. BB弾の給弾 | 7. 調整 | ※保管するときは回保管方法を参照 |
| 4. マガジンのつけ方 | 8. スコープ類の付け方 | |

※全てのイラストはOR(オリジナル)ですがSV(スナイパーバージョン)も操作手順は同じです。

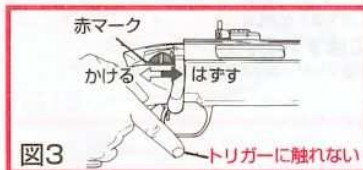


図3



図4

1. セフティ操作

マニュアルセフティの操作 ⇒図3参照

＜かけ方＞トリガーに触れずに、マニュアルセフティを左に赤マークが隠れ完全止まるまでカチッと動かします。コッキング(5.コッキング参照)の有無に関係なく操作できます。マニュアルセフティが左の時、トリガーは引けませんが、コッキング操作(5.コッキング参照)は可能です。

＜はずし方＞トリガーに触れずに、マニュアルセフティを右に完全止まるまでカチッと動かしてください。赤マークが出て、トリガーは引けます。

⚠警告：銃を手にしましたら、銃口は必ず安全な方向に向けてください。そして、トリガーに触れないでください。この銃のトリガープル(トリガーを引く重さ)は他の銃と比べて特に軽いので注意してください。銃はいつも給弾され、発射可能であるとして慎重に取り扱ってください。

⚠警告：銃は発射する時以外は、常にセフティをかけてください。また赤マークが少しでも見える時、必ずセフティははずれています。注意してください。

トリガーセフティの操作 ⇒図4参照

＜かけ方＞機構上、トリガーに触れなければ常にかかったままです。トリガーをロックしています。

＜はずし方＞トリガー前面に指をしっかりと当て、トリガーセフティの出っ張り部分を完全に押し込んだ時のみはずれ、トリガーを引くことができます。

インナーセフティについて

この銃には安全性を考慮して、マニュアル/トリガー両セフティと独立した第3のセフティを備えています。コッキング操作中(5.コッキング参照)銃内部で自動的にかかり、トリガーを完全にロックします。

⚠警告：マニュアル/グリップ両セフティをはずした時のみトリガーを引くことができます。セフティ操作には充分注意してください。

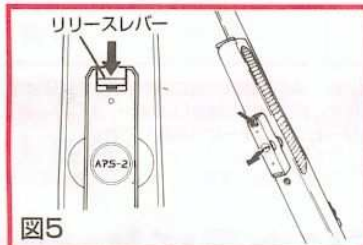


図5

2. マガジンのはずし方 ⇒図5参照

マガジンにあるリリースレバーを引き、マガジンを抜いてください。

⚠注意：マガジンをはずせば銃は安全だと考えてしまいますが、コッキング(5.コッキング参照)をしていた場合は銃内に弾が必ず残り、発射可能です。マガジンをはずしただけでは銃は安全ではありません。必ず空撃ちを確認してください。(9.発射を終える時の処理参照)

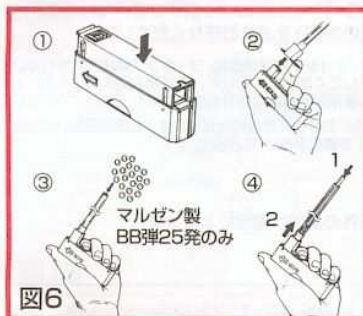


図6

3. BB弾の給弾 ⇒図6参照

①このマガジンはテレスコピック(伸縮)タイプです。矢印部分を押し、給弾口を出してください。

②マガジンを縮めたまま、ローダーパイプをセットします。

③パイプをイラストのように押さえながら、パイプすりきりで25発のみ給弾します。

④ロッドで全弾押し込み、パイプ・ロッドをはずします。

⚠注意：命中精度はBB弾によって大きく左右されます。BB弾はマルゼン製6mmBB弾各種、特に0.29gグランドマスターBB弾をご使用ください。これらのBB弾を使用した場合のみ最適な性能が得られるでしょう。他社製造の直径及び表面処理の異なるBB弾の使用は故障の原因にもなります。また、割れた、キズの付いた、変形した、ヨゴレの付いた、一度使用したBB弾及びBB弾以外の異物は給弾しないでください。銃口からBB弾、異物も入れないでください。また、25発を超えて給弾すると銃につけられません。

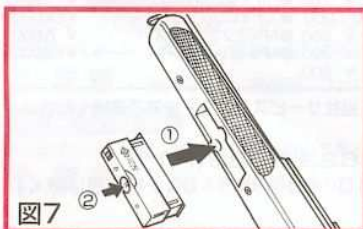


図7

4. マガジンの付け方 ⇒図7参照

①マガジンサイドの矢印をイラストのように前(銃口側)にして差し込んでください。

②APS-2のロゴの辺りを押さえて、カチッとロックがかかるまで押し込んでください。

⚠注意：25発を超える給弾をしたマガジンは構造上つけられません。1発抜いてつけ直してください。

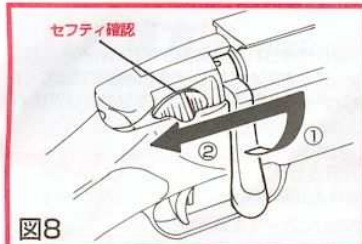


図8

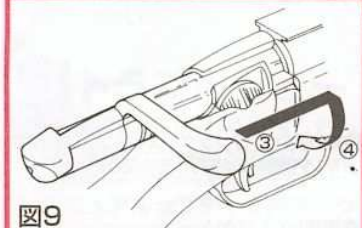


図9

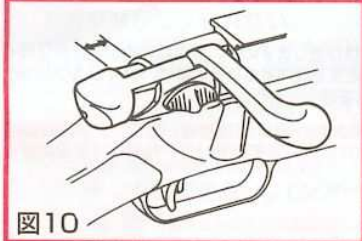


図10

正しい照準の合わせ方

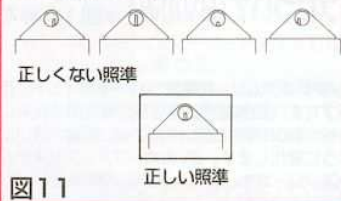


図11



図12

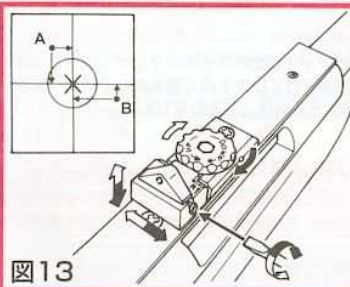


図13

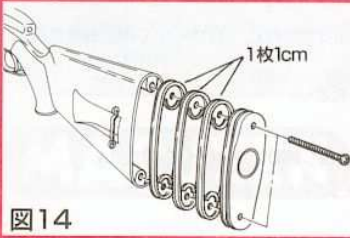


図14

5. コッキング⇒図8・9参照

※コッキングとは、この銃ではピストンの圧縮操作を意味します。

まずマニュアルセフティがかかっていることを確かめてください。(1.セフティ操作 参照)

- ①シリンダーハンドルをカチッと音がするまで起こします。シリンダーハンドルは操作中、起こした位置で固定されるため確実なアクションが可能です。
- ②シリンダーハンドルを止まるまで引きできれば、コッキングができます。シリンダーはその位置で止まります。
- ③シリンダーハンドルを丁寧にゆっくり押し戻します。
- ④シリンダーハンドルの固定を解除するため、軽く前方に押しつけながらカチッと音がするまで下げます。

⚠ 注意： 銃を手にしたら、銃口は必ず安全な方向に向けてください。そして、操作中はインナーセフティ(1.セフティ操作 参照)がかかりますが、トリガーには触れないでください。

⚠ 警告： この銃は命中精度追及のため、チャンバーパッキン(パレルとシリンダーの間にある発射直前のBB弾を保持するパーツ)のサイズをマルゼン製BB弾を基準に精密にセッティングしてあります(特にOR)。コッキング操作、とくに③の押し戻しの操作は丁寧にゆっくり行ってください。必要以上に強かったり、ギクシャクしたり、何回も行いますと、弾こぼれ(チャンバーパッキンの保持を離れたBB弾がパレルに入り、銃口よりこぼれること)、ダブルチャージ(複数の弾がチャンバーパッキン付近に入ってしまう、複数発射してしまうこと)等が起きる場合があります。弾こぼれが起こってもチャンバーパッキン内に弾が残っている可能性があります。必ず安全な方向に撃ってください。また、ダブルチャージでの発射は狙った方向ではなく、思わぬ方向に飛ぶことがあります。ダブルチャージをしてしまったようでしたら、弾こぼれ時同様、必ず安全な方向に撃ち出してから、再度操作してください。

シリンダーストップ⇒図10参照

マガジン内に弾が無い状態でコッキング操作をしますと、シリンダーは完全閉鎖しません。マガジンの弾切れを知らせます。

⚠ 警告： マガジン内には弾が無くても、銃内(チャンバーパッキン内)には残っている場合がありますので、必ず空撃ちを確認してください。(9.発射を終える時の処理 参照)

6. 発射

標準の合わせ方(ORのみ)⇒図11参照

※照準パーツはORのみに付属しています。SVの照準の合わせ方は、別売スコープ類の説明書をご参照ください。フロントサイトとリアサイトを図11のように狙点に対し正しく照準してください。この照準の合わせ方は一般的な方法です。

発射⇒図12参照

- ①ターゲットとそのまわり(特に後ろ)の安全を充分確認したら、マニュアルセフティをはずしてください。
- ②ここで初めてトリガーガード内に指を入れ、トリガーセフティをはずすため、トリガー前面に指をしっかりと当てます。
- ③ターゲットに正しく照準を合わせ、トリガーをやさしく、確実に引きます。BB弾が発射されます。APSシアシステムのトリガータッチをお楽しみください。

⚠ 注意： ターゲットの選択、及びターゲットの周囲には特に注意してください。跳弾及びBB弾の割れる可能性のある固いもの、貫通の可能性のある弱いものはターゲット機材に使用しないでください。付属のAPSターゲット(シール)は必ず付属のプレートに貼ってください。使用時プレートは固い所の上にセットしないで、吊下げるか、柔らかい所の上にセットしてください。このターゲットは5~10m用です。当たった所に弾着が黒く現れます。(別売有ります)

⚠ 警告： 給弾の有無に関係なく、銃口は絶対に人や動物に向けしないでください。また、撃つべきではないものに対しては狙うことも止めてください。

※1~6まで正しく操作しても、BB弾が発射しないときは図13を参照してください。

7. 調整

リアサイトの調整(ORのみ)⇒図13参照

狙い通りに当たらない時(6.発射の照準の合わせ方 参照)は、リアサイトを調整してください。縦方向は手で、横方向はお手持ちの小さめのマイナスドライバーをお使いください。調整の手順は、狙点と弾着のずれる時、狙点に対して弾着が行って欲しい方向にリアサイトを動かすことです。図13のように狙点Xを狙いA点に当たった場合は、リアサイトを下方と右方向に動かして、狙点Xに当たるまで調整/発射を繰り返してください。同様にB点の場合は上方と左方向に調整してください。

ストック調整⇒図14参照

体格や別売スコープ等をつけた時のアイリリーフ(スコープの接眼レンズと眼の間の焦点距離:反動の逃げ分)に合わせて、ストックの長さを3cm調整できます。お手持ちの大きめのプラスドライバーで2本のパッドスクリューをはずし、パッドスペーサー(1枚1cm厚)を増減して、ジャストフィットな位置をお選びください。

⚠ 警告： 各部調整を行う前、コッキングされていない事とマニュアルセフティがかかっている事を確認してください。

⚠ 注意： 工具の取り扱いに注意してください。

⚠ 注意： ターゲットの選択、及びターゲットの周囲には特に注意してください。跳弾及びBB弾の割れる可能性のある固いもの、貫通の可能性のある弱いものはターゲット機材に使用しないでください。また、命中精度はBB弾によって大きく左右されます。BB弾はマルゼン製6mmBB弾各種、特に0.29gグランドマスターBB弾をご使用ください。これらのBB弾を使用した場合のみ最適な性能が得られるでしょう。他社製造の直径及び表面処理の異なるBB弾の使用は故障の原因にもなります。また、割れた、キズの付いた、変形した、ヨゴレの付いた、一度使用したBB弾及びBB弾以外の異物は給弾しないでください。銃口からBB弾、異物も入れないでください。

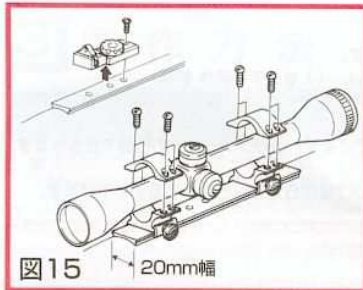


図15 20mm幅

8. スコープ類の付け方⇒図15参照

APS-2両モデル本体にはマウントベース(幅20mm)が最初から取り付けられていますので20mmベース用マウントリング等がそのまま付けられます。取り付け方・照準はスコープ、マウントリング等の説明書に従ってください。ORIに付ける時にリアサイトが邪魔な場合は、エレベーションダイヤル前のスクリューをはずしリアサイト全体を取ってください。

⚠ 警告： 取り付けを行う前、コッキングされていない事とマニュアルセフティがかかっている事を確認してください。

⚠ 注意： 工具の取り扱いに注意してください。

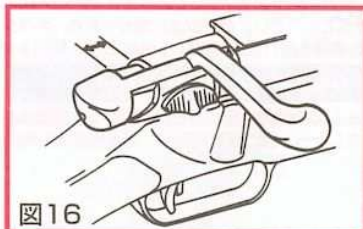


図16

9. 発射を終える時の処理

① 弾抜き ⇒図16参照

競技、練習を終える時はマガジンに給弾した弾を安全な方向に全弾撃ちきり、シリンダーストップ(5.コッキング参照)をまず確認して、セフティをかけてください。続いてマガジン内残弾確認を行ってください。

② マガジン内残弾確認 ⇒図17参照

シリンダーストップ確認後、マガジンをはずし、残弾が無いことを確認してください。

③ コッキング解除確認

また銃内にはBB弾が残っている可能性がありますので、安全な方向に向けトリガーを引き、コッキングを解除してください。コッキングしたままですと危険であると同時に、メインスプリング(シリンダー中の発射の要のスプリング)がへたり、働きが弱くなる場合があります。

⚠ 警告： 競技、練習を終える時は、思わぬ事故を防ぐため、必ず①弾抜き、②マガジン内残弾確認、③コッキング解除確認を順番に行ってください。給弾したまま、つまりトリガーを引けばすぐ発射できる状態で絶対に放置しないでください。

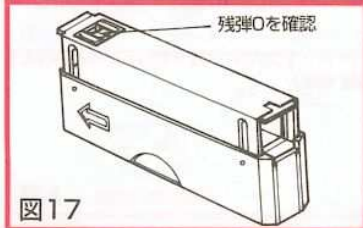


図17

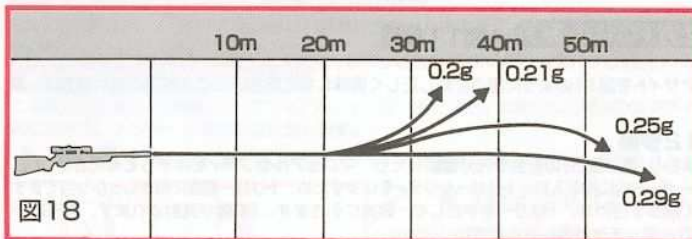


図18

10. ホップアップについて(SVのみ)⇒図18参照

※ホップアップシステムはスナイパーバージョン(SV)のみに付いています。

APS-2SVのホップアップシステムは、高精度ラバーをポイントに用いた、固定ホップアップです。確実な飛距離延長効果を得るためには、必ず高精度なマルゼン製BB弾をお使いください。重量の違いにより弾道はグラフのように変化します。SVのホップアップシステムは基本的にメンテナンスフリーです。特にシステムの関係上、バレル内への注油はお止めください。

⚠ 注意： ホップアップの弾道は、BB弾の表面処理と重量の誤差、風、気温、本体製品差等の諸条件によりグラフと同様に飛ばないことがあります。グラフは平均値です。ご了承ください。また、新品撃ち初めは気室内のオイルのため、ホップアップが不安定になりますが、しばらく撃つことにより安定してきます。

⚠ 警告： ホップアップというシステムの性質上、非常に軽いBB弾を使用した場合や銃を斜め・横・逆さにして発射した場合、照準で狙った方向とは異なる方向にBB弾が飛んでしまいます。正しいホップアップ効果を得るためには図12のように銃をいわゆる正立させてから、条件に合う重量のBB弾を発射してください。

4 メンテナンス

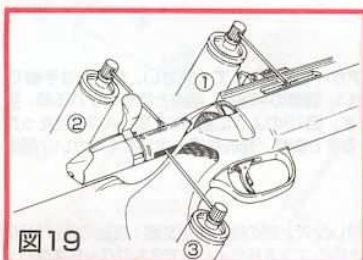


図19

注油 ⇒図19参照

約1000発発射毎に図19のイラストに従い、シリンダー内とシリンダー表面の3ヶ所にマルゼンシリコンオイルスプレーを適量ふいてください。他の部分は工場組立時に充分注油されていますので基本的に必要ありません。特にBB弾の通る箇所(マガジン、給弾部分、バレル内等)には一切オイル分は必要ありません。

⚠ 警告： 銃内に弾がないことを確認してください。

⚠ 警告： 注油オイルはマルゼンシリコンオイルスプレー(ノズル付)が最適です。この銃はプラスチックパーツも使用しています。そのため金属専用オイル(ミンソ油、CRC等)を使用されるとプラスチックが侵され、亀裂等が起こることがあります。マルゼンシリコンオイルスプレー以外を使用する場合は、プラスチックに影響がないことを充分確認してください。

外装パーツの手入れ

外装は主にアルミニウム(黒アルマイト)・ジंकダイキャスト(黒染め)・ガラス繊維入りABS樹脂です。汚れた時は、湿らせた布で、汚れがひどい時は台所食器用洗剤を薄めて拭いてください。細かい汚れは粘着テープ(セロテープ等)を用い、取り除いてください。

⚠ 注意： 強力な洗剤、研磨剤、コンパウンド、溶剤(シンナー)は銃の表面を痛めますので使用しないでください。

危険な分解

メンテナンス、修理、ちょっとした好奇心であっても銃の分解は試みないでください。見えている範囲のスクリューの増し締めは時々行ってください。

⚠ 警告： この銃は大変複雑ですので、分解後、再び組み立てることは困難です。組み違いで操作してしまうことは大変危険です。